



D10-0000026873 1.1版

QX-S2110P-I Ethernet スイッチ

Web コンソールマニュアル

改版履歴

版数	日付	改版内容
1.0	2012/11/28	・ 初版発行
1.1	2020/10/14	・ ver1.1.8 の機能追加による web ログイン時の注意書きの追加

All Rights Reserved

事前に NEC の書面による許可なく、本マニュアルをいかなる形式または方法で複製または送信することを禁止します。

商標

SmartOn®は（株）ソリトンシステムズの登録商標です。

本マニュアルに記載されている商標は、各社が保有します。

注意

本マニュアルの内容は、予告なく変更されることがあります。本マニュアルの作成にあたっては、その内容の正確さを期していますが、本マニュアルのすべての記述、情報、および推奨事項は、明示的か暗黙的にかかわらず、いかなる種類の保証の対象になりません。

本マニュアルは以下に示す7章で構成されています。

1. Web コンソール機能概要
2. ログイン/ログアウト
3. システム状態表示
4. システム管理
5. VLAN 設定/表示
6. Ethernet ポート設定/表示
7. モニター機能

本マニュアルについて

バージョン

本マニュアルに対応する製品バージョンは Version1.1.x 以降です。

関連マニュアル

次のマニュアルには、QX-S2110P-I Ethernet スイッチに関する詳細な説明があります。

マニュアル	内容
QX-S2110P-I Ethernet スイッチインストールレーションマニュアル	システムのインストールに関して説明しています。
QX-S2110P-I Ethernet スイッチオペレーションマニュアル	データ設定や代表的なアプリケーションについて記述しています。
QX-S2110P-I Ethernet スイッチ WEB コンソールマニュアル	WEB コンソールの操作について説明しています。
QX-S2110P-I Ethernet スイッチコマンドマニュアル	ユーザがさまざまなコマンドを使用するときの参考になります。

マニュアルの構成

QX-S2110P-I Ethernet スイッチ Web コンソールマニュアルは、以下の章で構成しています。

- **1 章 Web コンソール機能概要**
Web コンソールの機能概要、ログイン前準備について説明しています。
- **2 章 ログイン/ログアウト**
ログイン、ログアウト方法について説明しています。
- **3 章 システム状態表示**
装置パネル画面からの操作、ポートカラー、システム情報表示等について説明しています。
- **4 章 システム管理**
ローカルユーザ登録/削除、コンフィグファイルのアップ/ダウンロード、リブート方法等について説明しています。
- **5 章 VLAN 設定/表示**

VLAN の登録/削除、トランク/ハイブリッドポート設定/削除、ルート設定方法等について説明しています。

- **6 章 Ethernet ポート設定/表示**
ポート状態表示、ポート Speed/Duplex 設定、リンクアグリゲーションの設定方法等について説明しています。
- **7 章 モニター機能**
システムログ、トラップログ、本 WEB システム情報表示方法について説明しています。

表記規則

本マニュアルでは、以下の表記規則を使用しています。

I. コマンドの表記規則

表記規則	説明
太字体	コマンドラインのキーワードには 太字体 を使用します。
<i>イタリック体</i>	コマンドの引数には <i>イタリック体</i> を使用します。
[]	大カッコに囲まれた項目 (キーワードまたは引数) はオプションです。
{ x y ... }	選択する項目は中カッコに入れて、縦線で区切っております。1つを選択します。
[x y ...]	オプションの選択項目は大カッコに入れて、縦線で区切っております。1つまたは複数を選択します。
{ x y ... }*	選択する項目は中カッコに入れて、縦線で区切っております。少なくとも1つ、多い場合はすべてを選択できます。
[x y ...]*	オプションの選択項目は大カッコに入れて、縦線で区切っております。複数選択することも、何も選択しないこともできます。
#	# はコマンドプロンプトを示します。

II. GUI の表記規則

表記規則	説明
< >	ボタン名は三角カッコに入っています。たとえば、<OK>ボタンをクリックします。
[]	ウィンドウ名、メニュー項目、データ表、およびフィールド名は大カッコに入っています。たとえば、[New User]ウィンドウが表示されます。

表記規則	説明
/	複数レベルのメニューはスラッシュで区切ってあります。たとえば、[File/Create/Folder]となります。

III. キーボード操作

書式	説明
<キー>	三角カッコ内の名前のキーを押します。たとえば、<Enter>、<Tab>、<Backspace>、<A>となります。
<キー1+キー2>	複数のキーを同時に押します。たとえば、<Ctrl+Alt+A>は3つのキーを同時に押すことを表します。
<キー1、キー2>	複数のキーを順番に押します。たとえば、<Alt、A>は2つのキーを順に押すことを表します。

IV. マウス操作

動作	説明
クリック	左ボタンまたは右ボタンを素早く押します (特に記述がない場合は左ボタン)。
ダブルクリック	左ボタンを素早く2回続けて押します。
ドラッグ	左ボタンを押したまま、別の位置まで移動します。

V. 記号

マニュアルでは目立つ記号も使用して、操作中に特に注意すべき点を強調してあります。意味は次のとおりです。



注意、警告、危険: 操作中に特に注意すべきことを表しています。



メモ、コメント、ヒント、ノウハウ、アイデア: 補助的な説明を表します。

目次

1 章 Web コンソール機能概要	1-1
1.1 Web コンソールの説明	1-1
1.2 ユーザレベル	1-1
1.3 ローカルユーザの設定方法	1-2
1.3.1 ドメイン名付きユーザのログイン設定例	1-3
2 章 ログイン/ログアウト	2-1
2.1 Web コンソールへのログイン	2-1
2.2 Web コンソールからのログアウト	2-2
3 章 システム状態表示	3-1
3.1 装置パネル表示/設定	3-1
3.1.1 装置パネルよりのシステム情報表示	3-1
3.1.2 Ethernet ポートの状態表示/設定	3-1
3.1.3 リフレッシュ操作	3-2
3.2 カラーキー (Ethernet ポート状態)	3-2
3.3 システム情報の表示	3-3
4 章 システム管理	4-1
4.1 Web ユーザ管理	4-1
4.1.1 ユーザ登録状態の表示	4-1
4.1.2 ユーザ追加	4-2
4.1.3 ユーザ変更	4-3
4.1.4 ユーザ削除	4-4
4.2 コンフィグファイルのダウンロード	4-4
4.3 コンフィグファイルのアップロード	4-6
4.4 コンフィグファイルの保存	4-7
4.5 ソフトウェアのアップロード	4-8
4.6 システム IP 表示	4-9
4.7 リブート	4-10
5 章 VLAN 設定/表示	5-1
5.1 VLAN 設定/表示	5-1
5.1.1 VLAN 状態の表示	5-1
5.1.2 VLAN 追加	5-2
5.1.3 VLAN 変更	5-3
5.1.4 VLAN 削除	5-4
5.2 管理 VLAN インタフェース	5-5
5.2.1 管理 VLAN インタフェース状態の表示	5-5
5.2.2 管理 VLAN インタフェース変更	5-5
5.2.3 管理 VLAN インタフェース削除	5-6

5.2.4 管理 VLAN インタフェース追加	5-6
5.3 トランクポートのVLAN情報	5-7
5.3.1 トランクポート設定状態の表示	5-7
5.3.2 トランクポートの追加	5-8
5.3.3 トランクポートの変更	5-9
5.3.4 トランクポートの削除	5-10
5.4 ハイブリッドポートのVLAN情報	5-11
5.4.1 ハイブリッドポート状態の表示	5-11
5.4.2 ハイブリッドポート追加	5-11
5.4.3 ハイブリッドポート変更	5-13
5.4.4 ハイブリッドポート削除	5-14
5.5 VLAN 有効/無効設定	5-15
5.6 IP ルート	5-16
5.6.1 ルート設定状態の表示	5-16
5.6.2 IP デフォルトルート追加	5-16
5.6.3 IP デフォルトルートの削除	5-17
6 章 Ethernet ポート設定/表示	6-1
6.1 Ethernet ポート管理	6-1
6.1.1 Ethernet ポート状態表示	6-1
6.1.2 Ethernet ポート設定	6-2
6.2 リンクアグリゲーション	6-4
6.2.1 リンクアグリゲーション設定状態の表示	6-4
6.2.2 リンクアグリゲーショングループの追加	6-4
6.2.3 リンクアグリゲーショングループの削除	6-5
6.3 ループバック検出	6-6
6.3.1 ループバック検出状態の表示	6-6
6.3.2 ループバック検出の設定	6-7
6.3.3 ループバック検出のポート設定	6-8
7 章 モニター機能	7-1
7.1 システムログとトラップ情報の表示	7-1
7.1.1 システムログ情報の表示	7-1
7.1.2 システムトラップ情報の表示	7-2
7.2 システムバージョン情報の表示	7-3

1 章 Web コンソール機能概要

1.1 Webコンソールの説明

Web コンソールはスイッチにローカルユーザと IP アドレスを設定後は、CLI を使用せずに Web ブラウザからスイッチの簡単な操作、状態の確認を実施することができます。アカウントのパスワード変更、スイッチの再起動、コンフィグの保存/消去、VLAN の設定/状態表示、ポートの設定/状態表示などを GUI 操作で簡単に実施することができます。尚、Web コンソールから設定できない機能に関しては CLI から設定を実施してください。



Web コンソールを接続したまま、CLI 等で設定変更を行うと、Web コンソールの操作が正しく行えない場合があります。また、操作上のメッセージも正しく表示されない場合があります。

Ver1.1.8 以降で、HTTP 通信の設定を有効→無効に初期値を変更しました。

本装置のソフトウェアバージョンを Ver1.1.5 以前から Ver1.1.8 以降にバージョンアップする場合は、1.3 ローカルユーザの設定方法のステップ 6 を参照し、HTTP 通信を有効にしてください。

Web コンソールには、脆弱性が含まれています。可能であれば Web コンソール機能を使用しないことを推奨します。

1.2 ユーザレベル

Web コンソールでは次の 4 つのユーザレベルがあります。ユーザレベルにより表示・操作できる範囲は以下のとおりです。

ユーザレベル（機能名）	機 能
0 (Visit)	自身の password 変更と Logout のみ操作できます
1 (Monitoring)	自身の password 変更と Logout 操作ができます。更に装置の状態を見ることができますが変更操作はできません
2 (Configuration)	自身の password 変更と Logout 操作ができます。更に装置状態の読み込みや設定はできますが、ソフトウェアのアップグレード、ユーザの追加/削除、他のユーザのパスワード変更はできません
3 (Management)	装置に対してすべての操作を実行できます

1.3 ローカルユーザの設定方法

スイッチに Web コンソール機能が備わっている場合でも、オペレーションを開始する前に Web コンソール機能を有効にする必要があります。機能を有効にするには、次の手順に従います。

ステップ 1: コンソールケーブルで PC のシリアルポートとスイッチのコンソールポートを接続し、スイッチにログインします。

ステップ 2: スwitchの管理 VLAN の IP アドレスを設定します。

```
<QX-S2110P-I> system
```

```
[QX-S2110P-I] interface vlan-interface 1 (管理 VLAN の View に移ります)  
[QX-S2110P-I-Vlan-interface1] ip address 10.153.17.82 255.255.255.0(管理 VLAN の  
IP アドレスを 10.153.17.82 として設定)
```

ステップ 3 : vty 0 の認証モード設定 (vty 0 は使用一例)

```
[QX-S2110P-I] user-interface vty 0
```

```
[QX-S2110P-I-ui-vty0] authentication-mode scheme (認証モードを scheme に設定)
```

ステップ 4: スイッチに Telnet ユーザ(Level3= Management level)を追加します。

```
[QX-S2110P-I]local-user admin (ユーザ名を admin に設定)
```

```
[QX-S2110P-I-luser-admin]service-type telnet level 3(サービスタイプを telnet に設定)
```

```
[QX-S2110P-I-luser-admin]password simple admin(パスワードを admin に設定)
```

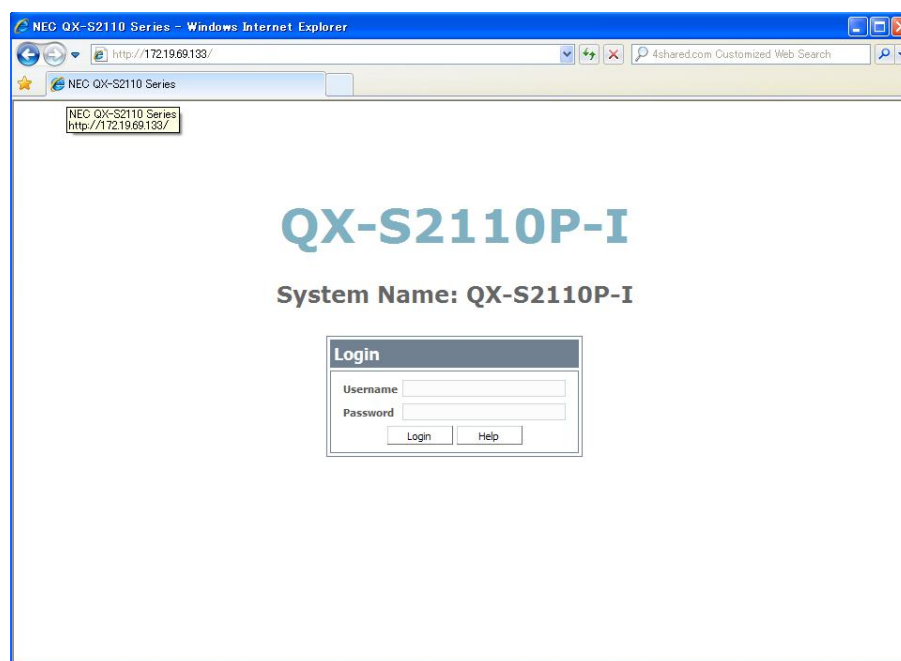
ステップ 5 : PC 上のブラウザで URL: http://10.153.17.82 (ステップ 2 で設定した IP アドレス)を入力します (PC とスイッチはネットワーク経由で到達可能である必要があります)。

ステップ 6 : ソフトウェアバージョン 1.1.8 以降では以下の設定をします。

```
[QX-S2110P-I]ip http enable
```

接続が完了すれば、ログイントップ画面が表示されます（以下参照）。

ログイン方法、各機能詳細は本マニュアルの 2 章を参照してください。



⚠ 注意：

Web コンソール機能は、ローカルユーザの登録数(最大: 512 ユーザ)によりその使用数が制限されます。装置への負荷を抑えるため、必要最小限にして使用ください。

📖 メモ：

Web コンソール機能を使用する場合、PC で使用するブラウザは Microsoft Internet Explorer 6.0 以上を使用することを推奨します。その他のブラウザを使用した場合、画面が正常に表示されないことがあります。

1.3.1 ドメイン名付きユーザのログイン設定例

ドメイン（@ドメイン名）付きユーザが WEB コンソールにログインするときの設定例は以下とおりです。

Username: web@system, password: web でログインする場合

（ドメイン・Radius 設定は全てデフォルト値を使用する）

(1) ローカルユーザ設定

```
[QX-S2110P-I] local-user web@system
```

```
[QX-S2110P-I-luser-web@system] password simple web
```

```
[QX-S2110P-I-luser-web@system] service-type telnet (telnet にする必要があります)
```

(2) ドメイン設定 (デフォルト値使用のため、設定不要です)

(3) Radius scheme の設定

```
[QX-S2110P-I] radius scheme system
```

```
[QX-S2110P-I-dadius-system] user-name-format with-domain (ドメイン有ユーザ)
```

(4) ソフトウェアバージョン 1.1.8 以降では以下の設定をします。

```
[QX-S2110P-I]ip http enable
```

以上で、ログイン可能となります。

(参考：デフォルト設定値)

(Radius scheme, 認証サーバ IP, domain 有認証)

```
radius scheme system
```

```
primary accounting 127.0.0.1 1646
```

```
primary authentication 127.0.0.1 1645
```

```
user-name-format without-domain
```

(domain 名, ローカルサーバ、認証キー)

```
domain system
```

```
radius-scheme system
```

```
domain default enable system
```

```
local-server nas-ip 127.0.0.1 key nec
```

2章 ログイン/ログアウト

2.1 Webコンソールへのログイン

The image shows the login process for the NEC QX-S2110P-I Ethernet switch web console. The top part shows the login page with fields for Username and Password, and Login and Help buttons. A callout box explains that after entering the credentials, the Login button should be clicked. A large red arrow points down to the main console interface. The console interface includes a top header with the device name, a port status legend, a refresh time setting, and a refresh button. A left sidebar contains a menu with categories like System Information, Administration, Device, Port, Route, and Monitoring. Callout boxes identify the device name, menu items, the logout button, and the port status legend. The legend defines four port colors: red (Port is down), gray (Port is open, but the network is not connected), green (Port is open, and the network is connected), and yellow (Port is open, and the loopback is detected).

Login Page:

Username
Password
Login Help

[Username]、[Password]を入力したら **Login** ボタンをクリックします。

Main Console Interface:

NEC QX-S2110P-I

Refresh Time: 30 seconds Refresh

Port color legend

Port Color	Port Status
red	Port is down.
gray	Port is open, but the network is not connected.
green	Port is open, and the network is connected.
yellow	Port is open, and the loopback is detected.

Menu Items:

- System Information
- Administration
 - User Manager
 - Backup Configuration
 - Restore Configuration
 - Save Configuration
 - Software Upgrade
 - System IP
 - Reboot
- Device
 - VLAN
 - VLAN
 - VLAN Interface
 - Trunk
 - Hybrid
 - VLAN Enable
 - Route
- Port
 - Administration
 - Port Status
 - Configuration
 - Link Aggregation
 - Loopback Detection
 - Detected Status
 - Global Settings
 - Port Settings
- Monitoring
 - Log and Trap
 - Log
 - Trap
 - Help
 - Logout

Annotations:

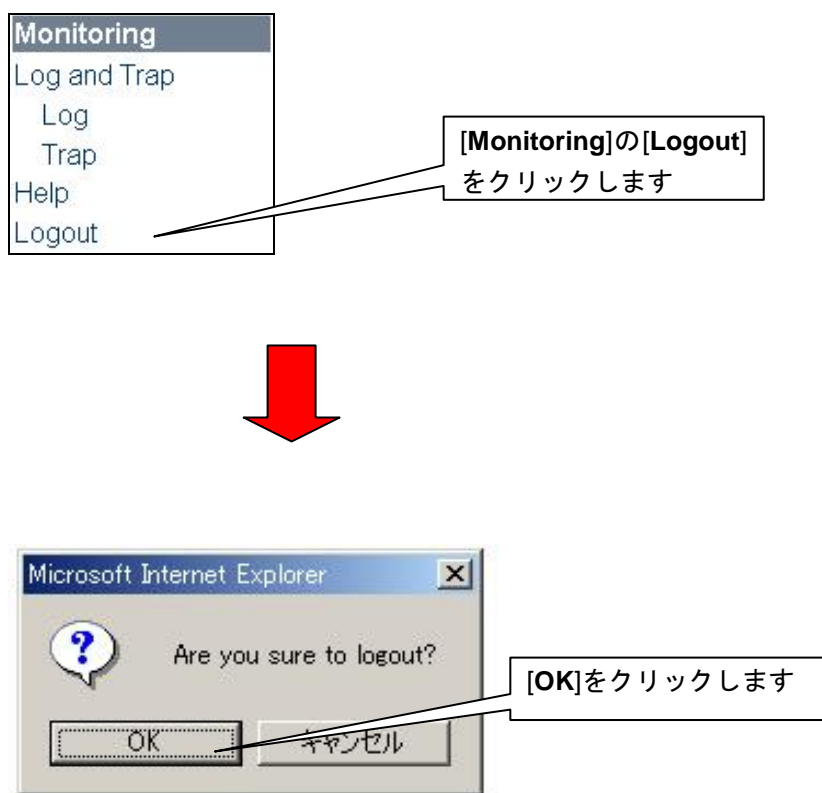
- 機種名 (Device Name)
- メニュー項目 (Menu Item)
- ログアウトボタン (Logout Button)
- 画面自動 Refresh 時間と、随時[Refresh]ボタン (Screen automatic Refresh time and [Refresh] button)
- 現在のポート状態 (Current Port Status)
 - 赤色のポート：ポートが Shutdown している状態 (Red port: Port is Shutdown)
 - 灰色のポート：リンクが Down している状態 (Gray port: Link is Down)
 - 緑色のポート：リンクが UP している状態 (Green port: Link is UP)
 - 黄色のポート：ポートがループしている状態 (Yellow port: Port is looping)



注意：

メニュー項目はユーザ実行レベルにより表示内容が変わります。上記の例は管理レベル(Management level)の表示項目です。

2.2 Webコンソールからのログアウト



- [OK]クリック後は、Logout して、再度 Login 画面に遷移します。

注意：

起動後に Web コンソールを何も操作しなかった（10 分以上の間操作がない）場合は、自動的にログアウトし切断されます。

3 章 システム状態表示

3.1 装置パネル表示/設定

装置パネル図より、システム情報の確認、Ethernet ポートの状態確認、コンフィグ設定が可能です。また、装置状態表示の更新サイクル時間の設定等ができます。

3.1.1 装置パネルよりのシステム情報表示



[Console] port 部を
をクリックします



System Information

Software Version:	QX Software, Version 1.1.1 Nov 21 2012, 08:30:58
Hardware Version:	RA0
System Date:	2012-01-01
Time:	08:05:46

3.1.2 Ethernet ポートの状態表示/設定

Ethernet ポート状態をカラー表示しています。(緑色：リンク UP、灰色：リンクダウン、赤色：ポート Shutdown) また各ポートをクリックすると、ポート状態表示やコンフィグ設定が可能となります。



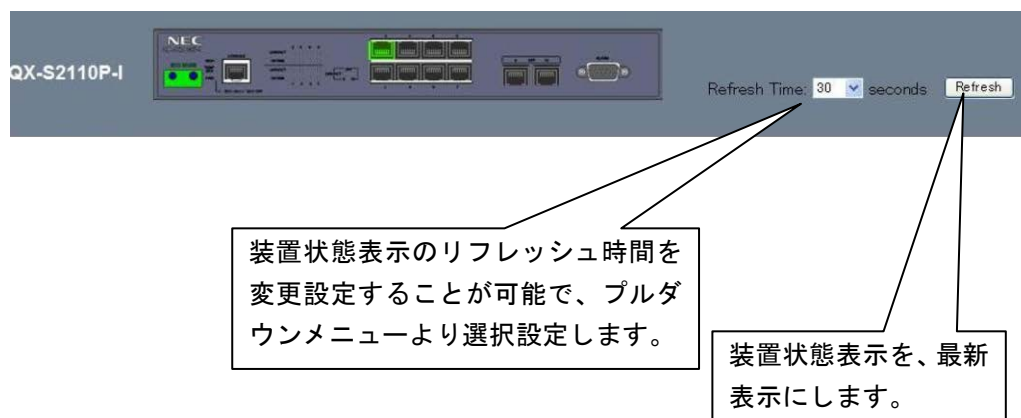
[Port Status] をクリックすると、ポートステータス情報が表示されます。

[Ethernet port]部をクリックし、次に[Config this port]をクリックすることで、ポートの configuration 設定ができます。詳細は、本項 6 章を参照下さい。

3.1.3 リフレッシュ操作

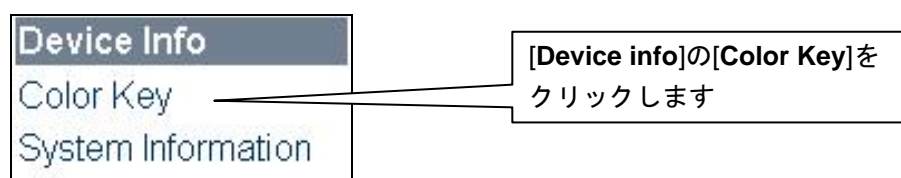
リフレッシュ時間(10、20、30、60、120 秒)を設定することで、装置状態表示サイクルを変更することができます。初期値は 30 秒です。

また[Refresh]ボタンをクリックすると、最新情報に表示し直します。



3.2 カラーキー (Ethernetポート状態)

装置パネル図内の Ethernet ポート状態を、以下のカラーで表示します。



Port color legend

Port Color	Port Status
red	Port is down.
gray	Port is open, but the network is not connected.
green	Port is open, and the network is connected.
yellow	Port is open, and the loopback is detected.

赤色のポート：ポートが Shutdown している状態

灰色のポート：リンクが Down している状態

緑色のポート：リンクが UP している状態

黄色のポート：ループバック検出状態

3.3 システム情報の表示

システムバージョン情報、カレンダー情報を表示します。



System Information	
Software Version:	QX Software, Version 1.1.1 Nov 21 2012, 08:30:58
Hardware Version:	RA0
System Date:	2012-01-01
Time:	08:05:46

4章 システム管理

4.1 Webユーザ管理

WEB ユーザ情報の表示、新規追加・変更等を行うメニューです。

4.1.1 ユーザ登録状態の表示

現在のユーザ登録状態を表示します。

[Administration]の[User Manager]をクリックします

Web interface (Telnet) user management

select	Username	User level	Modify password	Modify user level	Delete
<input type="checkbox"/>	admin	management	<input type="button" value="Modify"/>	<input type="button" value="Modify"/>	<input type="button" value="Delete"/>

メモ:

ユーザレベルは4つ(Visit、Monitoring、Configuration、Management)あります。

- ・ Visit: 自身の password 変更と Logout のみ操作できます。
- ・ Monitoring: 自身の password 変更と Logout 操作ができます。更に装置の状態を見ることができですが変更操作はできません。
- ・ Configuration: 自身の password 変更と Logout 操作ができます。更に装置状態の読み込みや設定はできますが、ソフトウェアのアップグレード、ユーザの追加/削除、他のユーザのパスワード変更はできません。
- ・ Management: 装置に対してすべての操作を実行できます。

4.1.2 ユーザ追加

新規ユーザの登録をします。

Web interface (Telnet) user management

select	Username	User level	Modify password	Modify user level	Delete
<input type="checkbox"/>	admin	management	<input type="button" value="Modify"/>	<input type="button" value="Modify"/>	<input type="button" value="Delete"/>

<input type="button" value="Add"/>	<input type="button" value="Delete"/>	<input type="button" value="Return"/>	<input type="button" value="Help"/>
------------------------------------	---------------------------------------	---------------------------------------	-------------------------------------

ボタンをクリックします



Add Web NM user

Username:	<input type="text"/>	(max 80 chars)				
Password:	<input type="password"/>					
Confirm password:	<input type="password"/>					
User level:	<input type="text" value="visit"/>	<input type="button" value="v"/>				
<table border="1"><tr><td><input type="button" value="OK"/></td><td><input type="button" value="Reset"/></td><td><input type="button" value="Cancel"/></td><td><input type="button" value="Help"/></td></tr></table>			<input type="button" value="OK"/>	<input type="button" value="Reset"/>	<input type="button" value="Cancel"/>	<input type="button" value="Help"/>
<input type="button" value="OK"/>	<input type="button" value="Reset"/>	<input type="button" value="Cancel"/>	<input type="button" value="Help"/>			

Username description:

It consists of 1-80 characters, including alphabets, digits and underline "_". It is case-insensitive and must be unique.

Simple Format: <1-55chars>

Domain Format: <1-55chars> + @ + <1-24chars>

- [Username]と[Password]、[Confirm password]を入力します。
Password は最大 16 文字迄指定可能です。
- [User level] のプルダウンメニューよりユーザレベルを選択します。
- <OK>をクリックしてユーザの追加を確定します。

4.1.3 ユーザ変更

既存ユーザの登録内容（パスワード、ユーザレベル）を変更します。

Web interface (Telnet) user management

select	Username	User level	Modify password	Modify user level	Delete
<input checked="" type="checkbox"/>	admin	management	Modify	Modify	Delete
<input type="checkbox"/>	visitor	visit	Modify	Modify	Delete

[Password]、又は[User level]に対応する
 [Modify]ボタンをクリックします



[Password modify の場合]

Modify Web NM user password

Username:	<input type="text" value="visitor"/>
Password:	<input type="password"/>
Confirm password:	<input type="password"/>

Password description:

It can be null or consists of 1-16 characters.

- 新しい[Password]、[Confirm password]を入力します。（最大 16 文字迄）
- <OK>をクリックして新しいパスワードを確定します。

[User level modify の場合]

Modify Web NM user level

Username:	<input type="text" value="visitor"/>
User level:	<input type="text" value="visit"/> ▼

- 新しい[User level]をプルダウンメニューより選択します。
- <OK>をクリックして新しいユーザレベルを確定します。

4.1.4 ユーザ削除

既存ユーザの登録を抹消（複数、または単一ユーザ）します。

Web interface (Telnet) user management

select	Username	User level	Modify password	Modify user level	Delete
<input checked="" type="checkbox"/>	admin	management	<input type="button" value="Modify"/>	<input type="button" value="Modify"/>	<input type="button" value="Delete"/>
<input type="checkbox"/>	visitor	visit	<input type="button" value="Modify"/>	<input type="button" value="Modify"/>	<input type="button" value="Delete"/>

複数の User を削除したい場合は、対象ボックスにチェックを入れて、最後に下の **Delete** ボタンをクリックします

1 つだけ User 削除したい場合は、対象 User の **Delete** ボタンをクリックします

- **Delete** クリックにて削除が実行されます。

4.2 コンフィグファイルのダウンロード

スイッチ内のコンフィグ設定ファイルを、ローカルコンピュータにダウンロード（Backup）します。

Administration
User Manager
Backup Configuration
Restore Configuration
Save Configuration
Software Upgrade
System IP
Reboot

[Administration]の[Backup Configuration]をクリックします



Get system configuration file

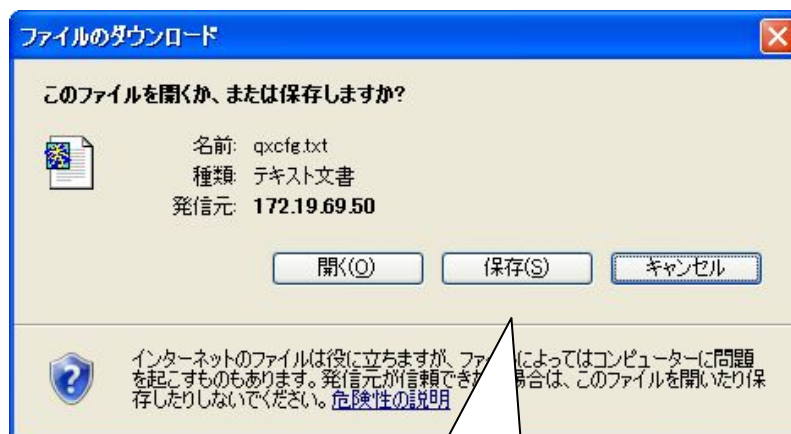
Press to get system configuration file.

OK

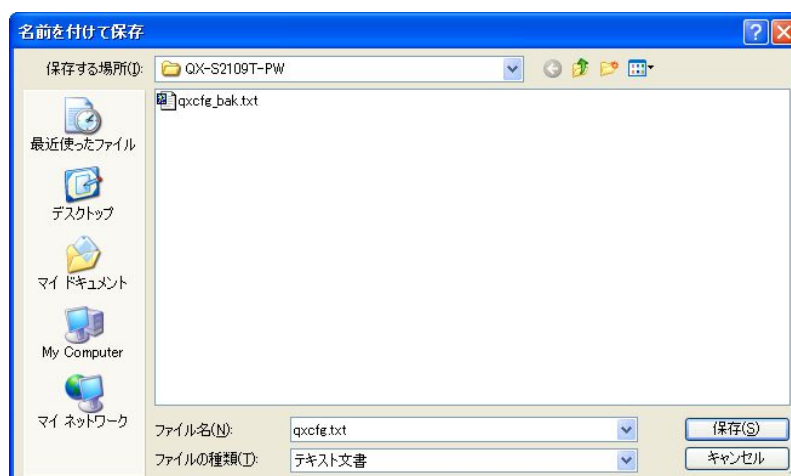
Cancel

Help

[OK]をクリックします



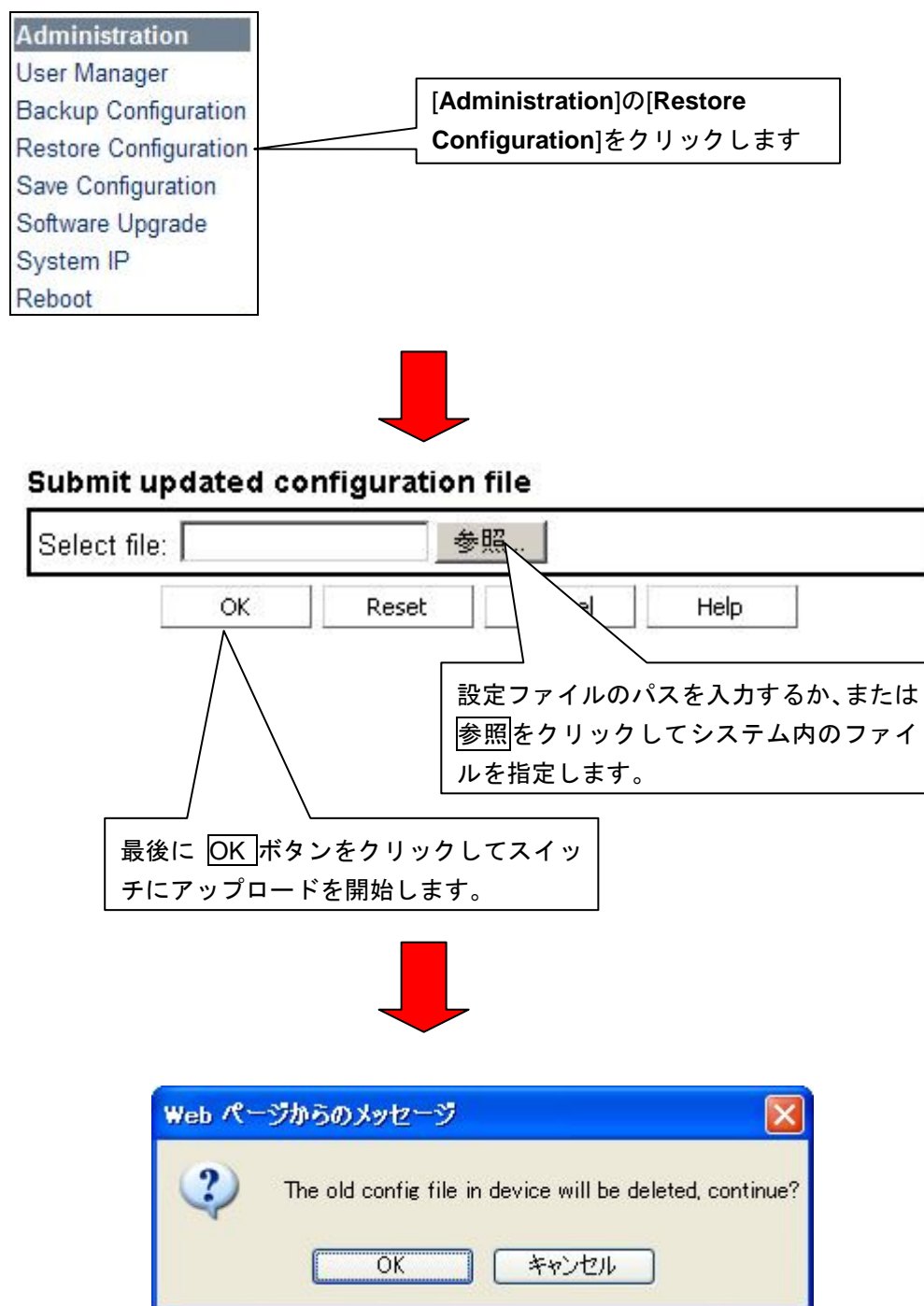
[保存(S)]をクリックします



- ファイルを保存するインタフェースが表示されます。ファイルを保存するには、ファイルのフォルダを選択して[保存]をクリックします。

4.3 コンフィグファイルのアップロード

設定ファイルをローカルコンピュータからスイッチにアップロードします。これらのファイルは通常、バックアップ設定ファイルページからダウンロードされたスイッチの設定ファイルです。



- 既存ファイルを削除してよいか、確認のメッセージがでます。



File update prompt

The file has been updated successfully and you need to reboot the system to validate the update.
Will you reboot?

Reboot Delay

アップロード後 **Reboot**、または **Delay** ボタンをクリックしてください。リブート選択することで、アップロードデータがカレントコンフィグデータに反映されます。

メモ:

スイッチ内フラッシュメモリーには、アップロード時に指定したファイル名に関係なく、「qxcfg.txt」のファイル名として書き込みします。

4.4 コンフィグファイルの保存

スイッチの設定を装置内のフラッシュメモリーに保存します。保存された設定はスイッチがリブートされた後でも有効です。設定を保存しないと、新しい設定は装置をリブートしたとき消失してしまいます。

Administration
User Manager
Backup Configuration
Restore Configuration
Save Configuration
Software Upgrade
System IP
Reboot

[Administration]の[Save Configuration]をクリックします



Save current configuration

The current configuration will be written into Flash to overwrite the existing one, will you go on?

Yes

Cancel

Help

Yes ボタンをクリックしてスイッチ内にセーブを開始します。

- スイッチ内フラッシュメモリーに、qxcfg.txt ファイルとして書き込みします。

4.5 ソフトウェアのアップロード

ソフトウェアファイルをローカルの PC からスイッチにアップロードして、スイッチのソフトウェアを更新します。

Administration
User Manager
Backup Configuration
Restore Configuration
Save Configuration
Software Upgrade
System IP
Reboot

[Administration]の[Software Upgrade]をクリックします



Submit updated software version

Select file:

参照...

If the same file is selected, please choose:

☒ Replace

☐ Not replace

OK

Reset

Cancel

Help

Replace にチェックし、最後に **OK** ボタンをクリックして、スイッチのソフトウェアをアップロードします。

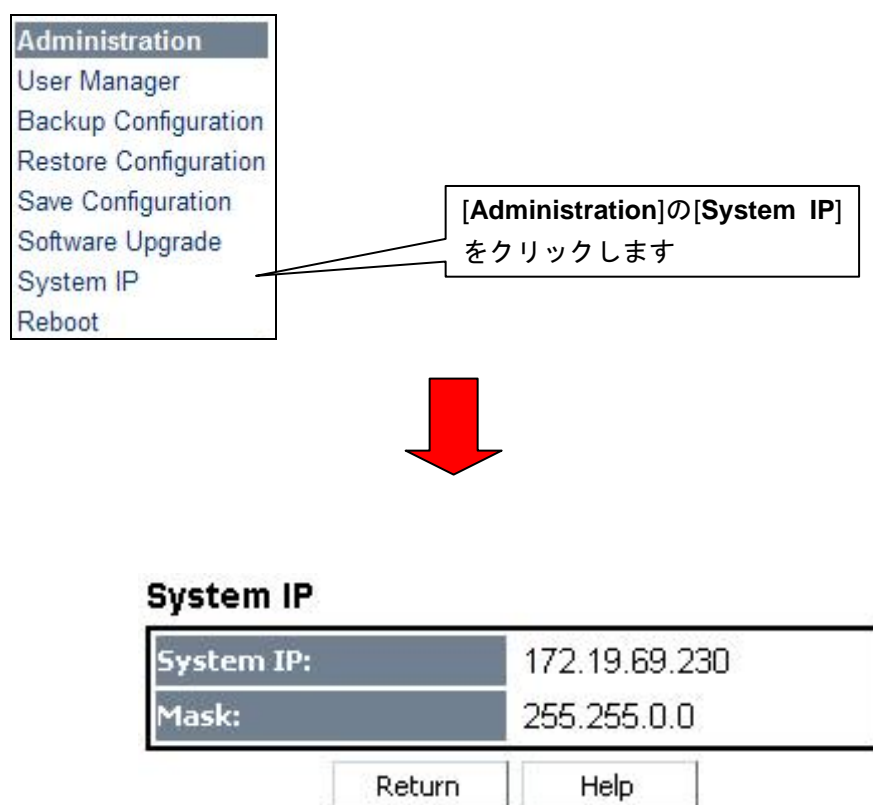
ローカル PC 上ファイルのパスを入力するか、または **参照** をクリックして PC 内のファイルを指定します。

メモ:

Web コンソールを使用してソフトウェアをアップロードする場合、スイッチ上で使用可能なソフトウェアファイルが常に1つあるようにしておく必要があります。
新規ソフトウェアファイル用のフラッシュメモリーのスペースが十分でない場合は、事前にコンソールポートを介して不要ファイルを削除し、新ファイルをダウンロードしてください。

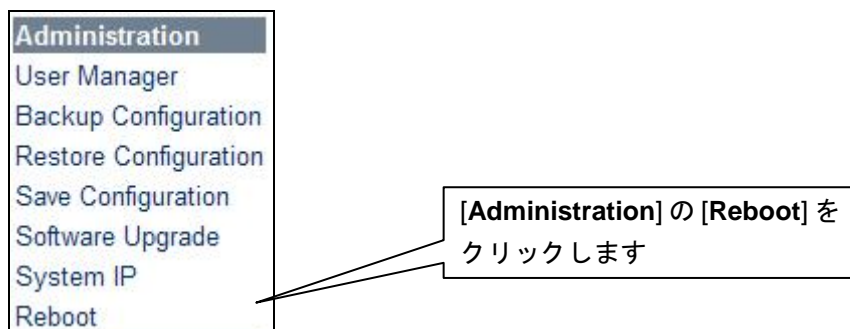
4.6 システム IP 表示

システム IP アドレスとそのマスク値を表示します。



4.7 リブート

Management レベルのユーザ名とパスワードを使用した場合にのみ、スイッチをリモートでリブートすることができます。



Reboot system

Username:	<input type="text"/>
Password:	<input type="password"/>

Only the administrator can reboot the system.
Before the system is rebooted, all operations are suspended.

- [User name]、[Password]を正しく入力します。
- をクリックすると、Reboot が開始されます。
(リブート開始されると、装置と WEB コンソール間の接続は切断されます)

5章 VLAN 設定/表示

5.1 VLAN 設定/表示

VLAN 情報の表示、新規追加・変更等を行うメニューです。

5.1.1 VLAN 状態の表示

現在の VLAN 設定状態を表示します。



[Device]の[VLAN]を
クリックします



Display all VLANs

	ID	VLAN description	Type	Port list	Virtual interface	Modify	Delete	Access virtual interface
<input checked="" type="checkbox"/>	1	VLAN 0001	static	Ethernet0/1-Ethernet0/4,Ethernet0/7-Ethernet0/8	exist	Modify	Delete	Access
<input type="checkbox"/>	100	VLAN 0100	static		not exist	Modify	Delete	Access
<input type="checkbox"/>	200	VLAN 0200	static		not exist	Modify	Delete	Access
<input type="checkbox"/>	300	VLAN 0300	static		not exist	Modify	Delete	Access

☐ Select All

Previous page / Next page

Add Delete Return Help

From To Query range

VLAN の表示範囲を変えたい場合は、
From To にて表示範囲を指定して、
 ボタンをクリックします

5.1.2 VLAN 追加

Display all VLANs

	ID	VLAN description	Type	Port list	Virtual interface	Modify	Delete	Access virtual interface
<input checked="" type="checkbox"/>	1	VLAN 0001	static	Ethernet0/1-Ethernet0/4,Ethernet0/7-Ethernet0/8	exist	Modify	Delete	Access
<input type="checkbox"/>	100	VLAN 0100	static		not exist	Modify	Delete	Access
<input type="checkbox"/>	200	VLAN 0200	static		not exist	Modify	Delete	Access
<input type="checkbox"/>	300	VLAN 0300	static		not exist	Modify	Delete	Access

☐ Select All

[Previous page](#) / [Next page](#)

From To

ADD ボタンをクリックします



Add VLAN

VLAN ID :

VLAN description :

Available port :

- Ethernet0/1
- Ethernet0/2
- Ethernet0/3
- Ethernet0/4
- Ethernet0/5
- Ethernet0/6
- Ethernet0/7
- Ethernet0/8
- GigabitEthernet1/1
- GigabitEthernet1/2

VLAN-contained port :

>>> <<<

VLAN ID: Range: 2-4094

VLAN description: Punctuations are not recommended considering compatibility with the command lines. It is in the range of 0-32 characters.

- [VLAN ID]と必要に応じて[VLAN description]を入力します。
- [Available port] からポートを選択し、>>をクリックすると VLAN に追加されます。
- [VLAN-contained port] からポートを選択し、<<をクリックするとそのポートは [Available port] の一覧に戻ります。
- <OK>をクリックして VLAN の追加を確定します。

5.1.3 VLAN 変更

Display all VLANs

ID	VLAN description	Type	Port list	Virtual interface	Modify	Delete	Access virtual interface
<input checked="" type="checkbox"/> 1	VLAN 0001	static	Ethernet0/1-Ethernet0/4,Ethernet0/7-Ethernet0/8	exist	Modify	Delete	Access
<input type="checkbox"/> 100	VLAN 0100	static		not exist	Modify	Delete	Access
<input type="checkbox"/> 200	VLAN 0200	static		not exist	Modify	Delete	Access
<input type="checkbox"/> 300	VLAN 0300	static		not exist	Modify	Delete	Access

☐ Select All

From To

1 / 1 page / Next page

変更 VLAN に対応する **Modify** ボタンをクリックします

Modify VLAN

VLAN ID : 100

VLAN description :

Available port :

>>

<<

VLAN-contained port :

Ethernet0/1

Ethernet0/2

Ethernet0/3

Ethernet0/4

Ethernet0/5

Ethernet0/6

Ethernet0/7

Ethernet0/8

GigabitEthernet1/1

GigabitEthernet1/2

VLAN ID: Range: 2-4094

VLAN description: Punctuations are not recommended considering compatibility with the command lines. It is in the range of 0-32 characters.

- 必要に応じて、選択した VLAN ID の[VLAN description]を変更できます。
- [Available port]からポートを選択し、**>>**をクリックして VLAN に追加します。
- [VLAN-contained port]からポートを選択し、**<<**をクリックするとそのポートは [Available port] の一覧に戻ります。
- **<OK>**をクリックして変更を完了します。

5.1.4 VLAN 削除

Display all VLANs

	ID	VLAN description	Type	Port list	Virtual interface	Modify	Delete	Access virtual interface
<input checked="" type="checkbox"/>	1	VLAN 0001	static	Ethernet0/1-Ethernet0/4,Ethernet0/7-Ethernet0/8	exist	Modify	Delete	Access
<input type="checkbox"/>	100	VLAN 0100	static		not exist	Modify	Delete	Access
<input type="checkbox"/>	200	VLAN 0200	static		not exist	Modify	Delete	Access
<input type="checkbox"/>	300	VLAN 0300	static		not exist	Modify	Delete	Access

☐ Select All

Add Delete Return Help
From 1 To 4094 Query range

Previous page Next page

複数の VLAN を削除したい場合は、対象ボックスにチェックを入れます。すべての VLAN を削除するには **Select All** にチェックを入れて、最後に下の **Delete** ボタンをクリックします

1 つだけ VLAN 削除したい場合は、対象 VLAN の **Delete** ボタンをクリックします

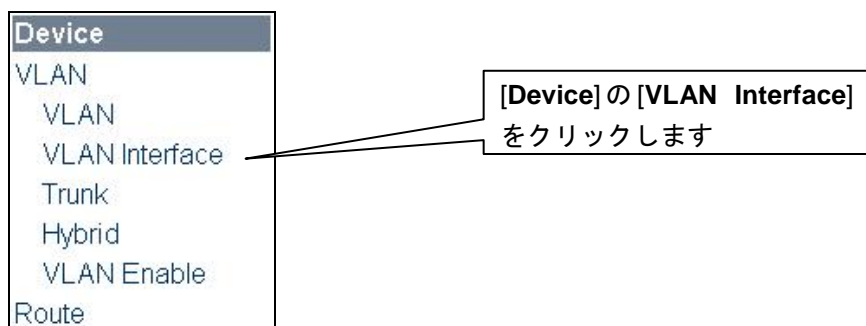
メモ:

Select All をチェックしても、Default VLAN(VLAN ID= 1)は削除されません。

5.2 管理VLAN インタフェース

5.2.1 管理 VLAN インタフェース状態の表示

現在の管理 VLAN インタフェース設定状態を表示します。



Display VLAN Virtual Interface

	VLAN ID	VLAN description	IP address	Mask	Type	Status	Modify	Delete
<input type="checkbox"/>	1	VLAN 0001	172.19.69.230	255.255.0.0	Ethernet_II	Up	Modify	Delete

☐ Select All

Add Delete Return Help

5.2.2 管理 VLAN インタフェース変更

Display VLAN Virtual Interface

	VLAN ID	VLAN description	IP address	Mask	Type	Status	Modify	Delete
<input type="checkbox"/>	1	VLAN 0001	172.19.69.230	255.255.0.0	Ethernet_II	Up	Modify	Delete

☐ Select All

Add Delete Return Help

Modify ボタンをクリックします



Modify VLAN Virtual Interface

VLAN ID :	1
VLAN description :	VLAN 0001
Status :	Up ▼
Primary IP	Mask
172.19.69.230	255.255.0.0

OK Reset Cancel Help

変更箇所、[Status]、[Primary IP]、または[mask]の値を変更して、OK ボタンをクリックします。

- IP を変更すると、装置と WEB コンソール間の接続は切断されます。

5.2.3 管理 VLAN インタフェース削除

Display VLAN Virtual Interface

	VLAN ID	VLAN description	IP address	Mask	Type	Status	Modify	Delete
<input type="checkbox"/>	1	VLAN 0001	172.19.69.230	255.255.0.0	Ethernet_II	Up	Modify	Delete

☐ Select All

Add Delete Return Help

VLAN インタフェースを削除したい場合は、対象ボックスの Delete をチェックするか、Select All にチェックを入れて、最後に下の Delete ボタンをクリックします。

- IP を削除すると、装置と WEB コンソール間の接続は切断されます。

5.2.4 管理 VLAN インタフェース追加

本機能はサポートしていません。

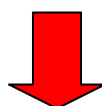
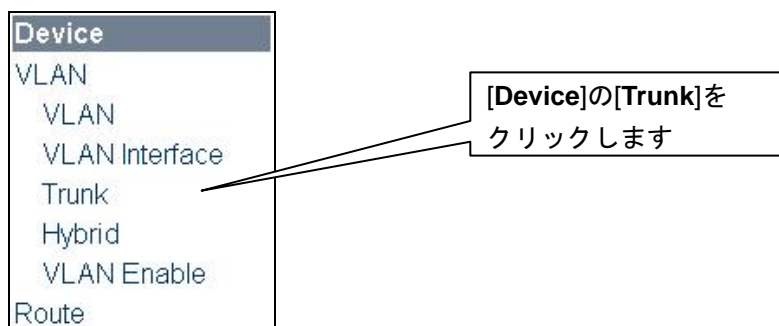
メモ:

管理 VLAN インタフェースは、システムで 1 個だけ登録が可能です。

5.3 トランクポートのVLAN情報

5.3.1 トランクポート設定状態の表示

現在のトランク設定状態を表示します。



Display Trunk Port

	Port ID	PVID	Allow VLAN	Pass VLAN	Type	Modify	Delete
<input type="checkbox"/>	Ethernet0/5	1	200	200	Trunk	<input type="button" value="Modify"/>	<input type="button" value="Delete"/>
<input type="checkbox"/>	Ethernet0/6	1	200	200	Trunk	<input type="button" value="Modify"/>	<input type="button" value="Delete"/>

☐ Select All

5.3.2 トランクポートの追加

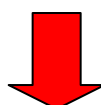
Display Trunk Port

	Port ID	PVID	Allow VLAN	Pass VLAN	Type	Modify	Delete
<input type="checkbox"/>	Ethernet0/5	1	200	200	Trunk	Modify	Delete
<input type="checkbox"/>	Ethernet0/6	1	200	200	Trunk	Modify	Delete

☐ Select All

Add Modify Delete Return Help

ADD ボタンをクリックします。



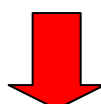
Add Trunk/Hybrid Port

Port:
 Ethernet0/2
 Ethernet0/3
 Ethernet0/4
 Ethernet0/7
 Ethernet0/8
 GigabitEthernet1/1
 GigabitEthernet1/2

Type:

Create Cancel

リストから設定する port を選択し、
Create ボタンをクリックします。



Configure Trunk Port

Port: Ethernet0/8
 Type: Trunk
 PVID:
 Allow VLAN:
 Pass VLAN: 1

OK Reset Cancel Help

PVID: Digits, in the range of 1-4094.

Allow VLAN: Digits, in the range of 1-4094. Multiple values which are acceptable. Or use a hyphen to indicate a range, for example 3-10. Multiple values and no input means no modification. A sharp sign(#) will be accepted only when they are single.

PVID、Allow VLAN を設定し、
OK ボタンをクリックします。

- 追加設定完了後、トランクポート設定状態の表示画面に遷移します。

5.3.3 トランクポートの変更

Display Trunk Port

	Port ID	PVID	Allow VLAN	Pass VLAN	Type	Modify	Delete
<input type="checkbox"/>	Ethernet0/5	1	200	200	Trunk	Modify	Delete
<input type="checkbox"/>	Ethernet0/6	1	200	200	Trunk	Modify	Delete

☐ Select All

Add Modify Delete Return Help

複数のポートを同じ設定でまとめて変更したい場合、Select ボックスにチェックを入れます。すべてのポートを変更するには、**Select All** にチェックを入れて、最後に下の **Modify** ボタンをクリックします。

1つだけ設定を変更する場合は、対応する **Modify** ボタンをクリックします。



Configure Trunk Port

Port:	Ethernet0/6
Type:	Trunk
PVID:	<input type="text" value="1"/>
Allow VLAN:	<input type="text" value="200"/>
Pass VLAN:	200

OK Reset Cancel Help

PVID: Digits, in the range of 1-4094.

Allow VLAN: Digits, in the range of 1-4094. Multiple values which are separated by commas are acceptable. Or use a hyphen to indicate a range, for example, "1-7" or "All" or "*" represents all acceptable values and no input means no modification. A sharp sign("#) represents the current configuration. "All", "*" or "#" can be accepted only when they are single.

PVID、**Allow VLAN** を変更し、**OK** ボタンをクリックします。

- 変更設定完了後、トランクポート設定状態の表示画面に遷移します。

5.3.4 トランクポートの削除

Display Trunk Port

	Port ID	PVID	Allow VLAN	Pass VLAN	Type	Modify	Delete
<input type="checkbox"/>	Ethernet0/5	1	200	200	Trunk	Modify	Delete
<input type="checkbox"/>	Ethernet0/6	1	200	200	Trunk	Modify	Delete

☐ Select All

[Add](#)

[Modify](#)

[Delete](#)

[Return](#)

[Help](#)

複数のポートをまとめて削除したい場合、Select ボックスにチェックを入れます。すべてのポートを削除するには、[Select All](#)にチェックを入れて、最後に下の [Delete](#) ボタンをクリックします。

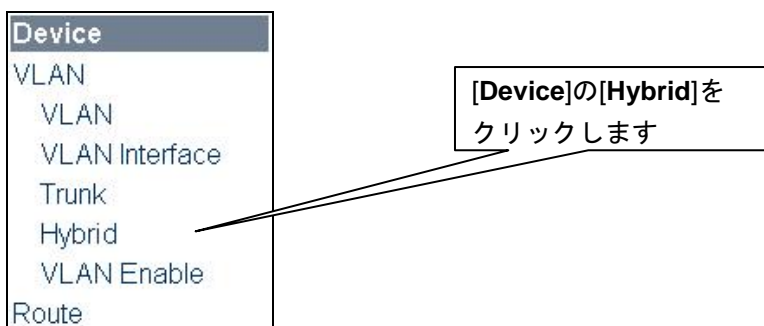
1 つだけ設定を削除する場合は、対応する [Delete](#) ボタンをクリックします。

- 削除完了後、新しいトランクポート設定状態を表示します。

5.4 ハイブリッドポートのVLAN情報

5.4.1 ハイブリッドポート状態の表示

現在のハイブリッド設定状態を表示します。



Display Hybrid Port

	Port ID	PVID	Tagged VLAN	Untagged VLAN	Type	Modify	Delete
<input type="checkbox"/>	Ethernet0/7	1	300	1	Hybrid	Modify	Delete
<input type="checkbox"/>	Ethernet0/8	1	300	1	Hybrid	Modify	Delete

☐ Select All

Add Modify Delete Return Help

5.4.2 ハイブリッドポート追加

Display Hybrid Port

	Port ID	PVID	Tagged VLAN	Untagged VLAN	Type	Modify	Delete
<input type="checkbox"/>	Ethernet0/7	1	300	1	Hybrid	Modify	Delete
<input type="checkbox"/>	Ethernet0/8	1	300	1	Hybrid	Modify	Delete

☐ Select All

Add Modify Delete Return Help

ADD ボタンをクリックします。



Add Trunk/Hybrid Port

Port:

- Ethernet0/1
- Ethernet0/2
- Ethernet0/3
- Ethernet0/4
- Ethernet0/5
- Ethernet0/6
- GigabitEthernet1/1
- GigabitEthernet1/2

Type: Hybrid

Create Cancel Help

リストから設定する port を選択し、
Create ボタンをクリックします。



Configure Hybrid Port

Port: Ethernet0/1

Type: Hybrid

PVID: 1

Tagged VLAN:

Untagged VLAN: 1

OK Reset Cancel Help

PVID: Digits, in the range of 1-4094.

Tagged VLAN and Untagged VLAN: Digits, in the range of 1-4094. Multiple values which should be separated by commas are acceptable. Or use a hyphen to indicate a range, for example 3-7. A sharp sign(#) will delete current configuration. "#" can be acceptable when it is single.

PVID、**Tagged VLAN**、**Untagged VLAN**
を設定し、**OK** ボタンをクリックします。

- 追加設定完了後、ハイブリッドポート設定状態の表示画面に遷移します。

5.4.3 ハイブリッドポート変更

Display Hybrid Port

	Port ID	PVID	Tagged VLAN	Untagged VLAN	Type	Modify	Delete
<input type="checkbox"/>	Ethernet0/7	1	300	1	Hybrid	Modify	Delete
<input type="checkbox"/>	Ethernet0/8	1	300	1	Hybrid	Modify	Delete

☐ Select All

Add

Modify

Delete

Return

Help

複数のポートを同じ設定でまとめて変更したい場合、Select ボックスにチェックを入れます。すべてのポートを変更するには、**Select All** にチェックを入れて、最後に下の **Modify** ボタンをクリックします。

1つだけ設定を変更する場合は、対応する **Modify** ボタンをクリックします。



Configure Hybrid Port

Port:	Ethernet0/8
Type:	Hybrid
PVID:	<input type="text" value="1"/>
Tagged VLAN:	<input type="text" value="300"/>
Untagged VLAN:	<input type="text" value="1"/>

OK

Reset

Cancel

Help

PVID: Digits, in the range of 1-4094.

Tagged VLAN and Untagged VLAN: Digits, in the range of 1-4094. Multiple values which should be separated by commas are acceptable. Or use a hyphen to indicate a range, for example 3-7. A sharp sign(#) will delete current configuration. "#" can be accepted as a single.

PVID、**Tagged VLAN**、**Untagged VLAN** を変更し、**OK** ボタンをクリックします。

- 変更設定完了後、ハイブリッドポート設定状態の表示画面に遷移します。

5.4.4 ハイブリッドポート削除

Display Hybrid Port

	Port ID	PVID	Tagged VLAN	Untagged VLAN	Type	Modify	Delete
<input type="checkbox"/>	Ethernet0/7	1	300	1	Hybrid	<input type="button" value="Modify"/>	<input type="button" value="Delete"/>
<input type="checkbox"/>	Ethernet0/8	1	300	1	Hybrid	<input type="button" value="Modify"/>	<input type="button" value="Delete"/>

☐ Select All

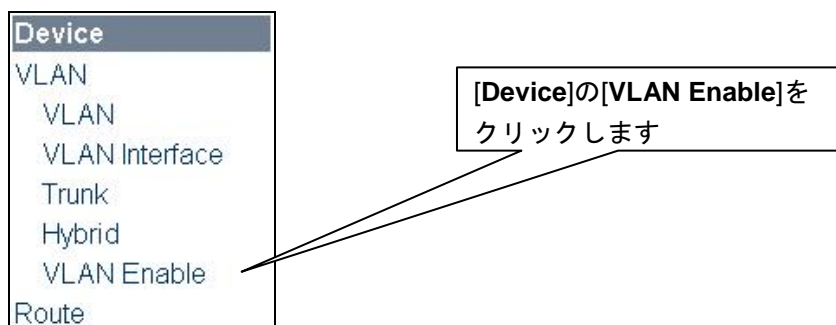
複数のポートをまとめて削除したい場合、**Select**ボックスにチェックを入れます。すべてのポートを削除するには、**Select All**にチェックを入れて、最後に下の**Delete**ボタンをクリックします。

1つだけ設定を削除する場合は、対応する**Delete**ボタンをクリックします。

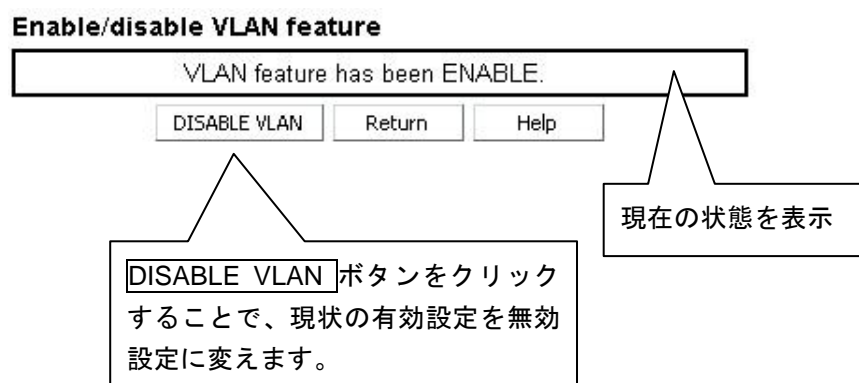
- 削除完了後、新しいハイブリッドポート設定状態を表示します。

5.5 VLAN 有効/無効設定

VLAN 機能の有効/無効化設定を表示します。



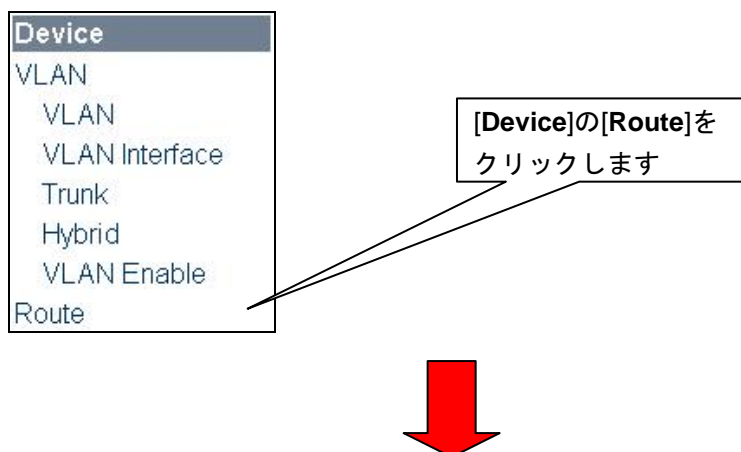
現在の設定状態が表示されます。



- 現在の VLAN 機能が無効状態の時には、**VLAN feature has been DISABLE**と表示され、ボタンも **ENABLE VLAN**と変わります。

5.6 IPルート

5.6.1 ルート設定状態の表示



Display all routes

select	Destination IP	Mask	Protocol	Next hop	Interface	Aging(sec.)	Metrics	Delete
<input type="checkbox"/>	0.0.0.0	0.0.0.0	STATIC	192.168.1.254	Vlan-interface1	8	60	Delete
<input type="checkbox"/>	192.168.1.0	255.255.255.0	DIRECT	192.168.1.1	Vlan-interface1	79	0	Delete
<input type="checkbox"/>	192.168.1.1	255.255.255.255	DIRECT	127.0.0.1	InLoopBack0	149	0	Delete

☐ Select All

Add Delete Return Help

5.6.2 IP デフォルトルート追加

Display all routes

select	Destination IP	Mask	Protocol	Next hop	Interface	Aging(sec.)	Metrics	Delete
<input type="checkbox"/>	0.0.0.0	0.0.0.0	STATIC	192.168.1.254	Vlan-interface1	8	60	Delete
<input type="checkbox"/>	192.168.1.0	255.255.255.0	DIRECT	192.168.1.1	Vlan-interface1	79	0	Delete
<input type="checkbox"/>	192.168.1.1	255.255.255.255	DIRECT	127.0.0.1	InLoopBack0	149	0	Delete

☐ Select All

Add Delete Return Help

Add ボタンをクリックします



Add static route

DestinationIP :	<input type="text"/>
Mask :	<input type="text"/>
Next hop :	<input type="text"/>

Destination IP、Mask、Next hop を設定し、最後に OK ボタンをクリックします。

- 追加設定完了後、新しい IP ルート設定状態を表示します。

5.6.3 IP デフォルトルートの削除

Display all routes

select	Destination IP	Mask	Protocol	Next hop	Interface	Aging(sec.)	Metrics	Delete
<input type="checkbox"/>	0.0.0.0	0.0.0.0	STATIC	192.168.1.254	Vlan-interface1	8	60	Delete
<input type="checkbox"/>	192.168.1.0	255.255.255.0	DIRECT	192.168.1.1	Vlan-interface1	79	0	Delete
<input type="checkbox"/>	192.168.1.1	255.255.255.255	DIRECT	127.0.0.1	InLoopBack0	149	0	Delete

☐ Select All

複数のルートをまとめて削除したい場合、Select ボックスにチェックを入れます。すべてのルートを削除するには、Select All にチェックを入れて、最後に下の Delete ボタンをクリックします。

1 つだけ設定を削除する場合は、対応する Delete ボタンをクリックします。

- Select All にチェックを入れると、デフォルトルート以外にもチェックが付きますが、Delete 実行しても削除されません。削除有効になるのは、デフォルトルートのみです。
- 削除完了後、新しい IP ルート設定状態を表示します。

6章 Ethernet ポート設定/表示

6.1 Ethernetポート管理

Ethernet ポート情報の表示、およびコンフィグ設定・変更等を行うメニューです。

6.1.1 Ethernet ポート状態表示

現在のポート状態を表示します。

Port

Administration

Port Status

Configuration

Link Aggregation

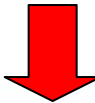
Loopback Detection

Detected Status

Global Settings

Port Settings

[Port]の[Port Status]をクリックします



Actual state of the port

Port name	Speed	Duplex	Up/down	Vlan Port Type	PVID
Ethernet0/1	0	Unknown	Down	Access	1
Ethernet0/2	100	Full	Up	Access	1
Ethernet0/3	0	Unknown	Down	Access	1
Ethernet0/4	0	Unknown	Down	Access	1
Ethernet0/5	0	Unknown	Down	Access	1
Ethernet0/6	0	Unknown	Down	Access	1
Ethernet0/7	0	Unknown	Down	Access	1
Ethernet0/8	0	Unknown	Down	Access	1
GigabitEthernet1/1	0	Unknown	Down	Access	1
GigabitEthernet1/2	0	Unknown	Down	Access	1

Return

Help

メモ:

- ・ Speed: ポートの速度。「0」はポート接続されていないことを示します。
- ・ Duplex: 全二重(Full)または半二重(Half)。「Unknown」はポート接続されていないことを示します。
- ・ Up/Down: ポートの接続状態。「UP」はポートが接続中であることを示し、「Down」はポートがリンクダウン又は Shutdown されていることを示します。
- ・ Vlan Port Type: ポートタイプには、Access、Hybrid、および Trunk の 3 種類あります。
- ・ PVID: ポートのデフォルト VLAN ID。

6.1.2 Ethernet ポート設定

Ethernet ポート設定状態を変更します。

Port

- Administration
- Port Status
- Configuration
- Link Aggregation
- Loopback Detection
- Detected Status
- Global Settings
- Port Settings

[Port]の[Configuration]をクリックします

Display port configuration state

Select	Port name	Speed	Duplex	Up/Down	Broadcast storm ratio	Learnable mac count	Flow control	Configure
<input type="checkbox"/>	Ethernet0/1	100	Full	Up	100	No limit	Close	Configure
<input type="checkbox"/>	Ethernet0/2	100	Full	Up	100	No limit	Close	Configure
<input type="checkbox"/>	Ethernet0/3	100	Full	Up	100	No limit	Close	Configure
<input type="checkbox"/>	Ethernet0/4	100	Full	Up	100	No limit	Close	Configure
<input type="checkbox"/>	Ethernet0/5	Auto	Auto	Up	100	No limit	Close	Configure
<input type="checkbox"/>	Ethernet0/6	Auto	Auto	Up	100	No limit	Close	Configure
<input type="checkbox"/>	Ethernet0/7	Auto	Auto	Up	100	No limit	Close	Configure
<input type="checkbox"/>	Ethernet0/8	Auto	Auto	Up	100	No limit	Close	Configure
<input type="checkbox"/>	GigabitEthernet1/1	Auto	Auto	Up	100	No limit	Close	Configure
<input type="checkbox"/>	GigabitEthernet1/2	Auto	Auto	Up	100	No limit	Close	Configure

☐ Select All

複数のポートをまとめて同じ設定にしたい場合、Select ボックスにチェックを入れます。すべてのポートを設定変更するには、Select All にチェックを入れて、最後に下の Configure ボタンをクリックします。

Configure

Return

Help

1つのポートだけ設定変更したい場合は、そのポートの Configure ボタンをクリックします。

Configure port

Port name:	Ethernet0/5 Ethernet0/6 Ethernet0/7 Ethernet0/8
Speed:	Auto
Duplex:	Auto
Open/shutdown:	Open
Broadcast storm ratio:	100%
Learnable MAC count:	No limit <1-255> <input checked="" type="checkbox"/> No limit
Flow control:	No

OK Reset Cancel Help

変更項目が1つしかなくても、すべての項目
を選択設定して **OK** ボタンをクリックします。

- 設定変更後は、Ethernet ポート設定状態画面に遷移します。

メモ:

- Speed: Auto、10Mbps、100Mbps、1000Mbps（GigabitEthernet 1/1,1/2 のみ）のいずれかとなります。
- Duplex: Auto、Full、Half のいずれかとなります。
- Open/Shutdown: 「Open」はポートのデータ転送可能、「Shutdown」は転送不可であることを示します。
- Broadcast storm ratio: 通過が許可されているブロードキャストトラフィックレート。（レートは、5%、10%、20%、または 100%の設定ができます。）
- Learnable MAC count: 最大の MAC アドレス学習数。ポートによって学習される MAC アドレス数が表示された値に達すると、新規の MAC アドレスは学習されません。
- Flow control: フロー制御の有効/無効の状態。


6.2 リンクアグリゲーション

現在のリンクアグリゲーション（集約）表示とグループ作成ができます。

6.2.1 リンクアグリゲーション設定状態の表示

Port
Administration
Port Status
Configuration
Link Aggregation
Loopback Detection
Detected Status
Global Settings
Port Settings

[Port]の[Link Aggregation]をクリックします



Link aggregation information

Select	Aggregated group name	Link aggregation type	Starting port	End port	Master port description	Delete
<input type="checkbox"/>	LA001	both	Ethernet0/3	Ethernet0/4	Ethernet0/3	Delete
<input type="checkbox"/>	LA020	both	Ethernet0/5	Ethernet0/6	Ethernet0/5	Delete

☐ Select All

Add Delete Return Help

6.2.2 リンクアグリゲーショングループの追加


Link aggregation information

Select	Aggregated group name	Link aggregation type	Starting port	End port	Master port description	Delete
<input type="checkbox"/>	LA001	both	Ethernet0/3	Ethernet0/4	Ethernet0/3	Delete

☐ Select All

Add Delete Return Help

新たに集約グループを作成したい場合は、**Add**ボタンをクリックします。



Add link aggregation

Aggregated group name: LA100

Member port:
 Ethernet0/1
 Ethernet0/2
 Ethernet0/5
 Ethernet0/6
 Ethernet0/7

Link aggregation type: both

OK Reset Cancel Help

グループ名、メンバーポート、タイプ(both)を指定して、**OK** ボタンをクリックします。リンクアグリゲーショングループの作成ができます。

- 指定メンバーポートは連続している必要があります。
- グループ追加設定後は、リンクアグリゲーション設定状態の表示画面に遷移します。

6.2.3 リンクアグリゲーショングループの削除

Link aggregation information

Select	Aggregated group name	Link aggregation type	Starting port	End port	Master port description	Delete
<input type="checkbox"/>	LA001	both	Ethernet0/3	Ethernet0/4	Ethernet0/3	Delete
<input type="checkbox"/>	LA020	both	Ethernet0/5	Ethernet0/6	Ethernet0/5	Delete

☐ Select All

Add

Delete

Return

Help

複数の集約グループをまとめて削除したい場合、Select ボックスにチェックを入れます。すべての集約グループを削除するには、**Select All** にチェックを入れて、最後に下の **Delete** ボタンをクリックします。

1つの集約グループを削除したい場合は、そのグループの **Delete** ボタンをクリックします。

- グループ削除後は、新しいリンクアグリゲーション設定状態の表示画面になります。

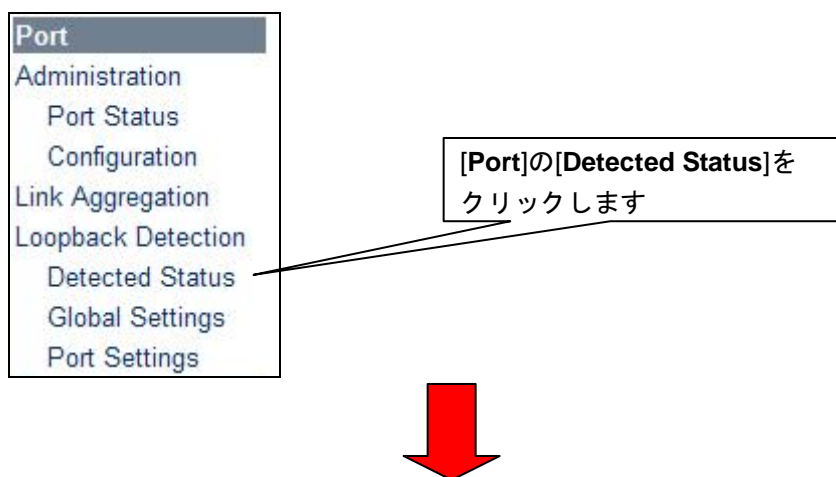
メモ:

- ・ アグリゲーショングループでは、すべてのメンバーポートは同じ速度 (10Mbps/100Mbps) および同じリンク状態 (アクセス/トランク) で動作し、全二重モード (Full) である必要があります。
 - ・ Aggregation type は Both のみ有効で、選択されたポート番号は連続している必要があります。連続していない場合、システムは新しいアグリゲーショングループの最初と最後のポートの間にあるすべてのポートを追加します。
 - ・ リンクアグリゲーションを追加する際、グループ名は設定しないことも可能です。
-

6.3 ループバック検出

現在のループバック検出状態の表示ができます。

6.3.1 ループバック検出状態の表示



Status of loopback-detection

Port name	Status
Ethernet0/1	Normal
Ethernet0/2	Normal
Ethernet0/3	Blocked
Ethernet0/4	Blocked
Ethernet0/5	Normal
Ethernet0/6	Normal
Ethernet0/7	Normal
Ethernet0/8	Normal
GigabitEthernet1/1	Normal
GigabitEthernet1/2	Normal

Return

Help

「Blocked」は、ループバック検出でループを検出し、ポートが Block された状態です。

[Normal]は、ループバック検出でループが検出されていない状態です。

6.3.2 ループバック検出の設定

Port
Administration
Port Status
Configuration
Link Aggregation
Loopback Detection
Detected Status
Global Settings
Port Settings

[Port]の[Global Setting]をクリックします



Configure global settings for loopback-detection

Enable:	Enable	▼
Interval time:	5	<5-300>
Multi port mode:	Enable	▼

OK

Reset

Cancel

Help

変更項目が1つしかなくても、すべての項目を選択設定してOKボタンをクリックします。

6.3.3 ループバック検出のポート設定

Port

- Administration
- Port Status
- Configuration
- Link Aggregation
- Loopback Detection
- Detected Status
- Global Settings
- Port Settings

[Port]の[Port Settings]をクリックします



Display global enable setting for loopback-detection

Global

Enable

Display port settings for loopback-detection

Select	Port name	Action	Control	Enable	Per vlan	Configure
<input type="checkbox"/>	Ethernet0/1	Block	Enable	Enable	Disable	Configure
<input type="checkbox"/>	Ethernet0/2	Block	Enable	Enable	Disable	Configure
<input type="checkbox"/>	Ethernet0/3	Block	Enable	Enable	Disable	Configure
<input type="checkbox"/>	Ethernet0/4	Block	Enable	Enable	Disable	Configure
<input type="checkbox"/>	Ethernet0/5	Block	Disable	Enable	Disable	Configure
<input type="checkbox"/>	Ethernet0/6	Block	Disable	Enable	Disable	Configure
<input type="checkbox"/>	Ethernet0/7	Block	Disable	Disable	Disable	Configure
<input type="checkbox"/>	Ethernet0/8	Block	Disable	Disable	Disable	Configure
<input type="checkbox"/>	GigabitEthernet1/1	Block	Disable	Disable	Disable	Configure
<input type="checkbox"/>	GigabitEthernet1/2	Block	Disable	Disable	Disable	Configure

☐ Select All

Configure

Return

Help

複数のポートをまとめて同じ設定にしたい場合、Select ボックスにチェックを入れます。すべてのポートを設定変更するには、**Select All**にチェックを入れて、最後に下の **Configure** ボタンをクリックします。

1つのポートだけ設定変更したい場合は、そのポートの **Configure** ボタンをクリックします。



Configure port settings for loopback-detection

Port name:	Ethernet0/5		
Enable:	Enable		▼
Action:	block		▼
Control:	Disable		▼
Per vlan:	Disable		▼

変更項目が1つしかなくても、すべての項目
を選択設定して **OK** ボタンをクリックします。

7 章 モニター機能

7.1 システムログとトラップ情報の表示

システムログ、トラップ情報を表示します。

7.1.1 システムログ情報の表示

The image shows a two-part process. The top part shows a 'Monitoring' menu with options: Log and Trap, Log, Trap, Help, and Logout. A callout box points to the 'Log' option with the text '[Monitoring]の[Log]をクリックします' (Click [Log] in [Monitoring]). A large red arrow points down to the bottom part of the image. The bottom part is a screenshot of the 'System log' interface. It features a text area displaying system logs, a 'Refresh speed' dropdown set to '30 seconds', and a 'Refresh' button. A callout box points to these elements with the text 'ログ情報に対する、リフレッシュ時間の周期設定と、リフレッシュボタンによる最新表示操作ができます。' (You can set the refresh cycle for log information and perform the latest display operation using the refresh button). At the bottom of the screenshot are 'Return' and 'Help' buttons.

Monitoring

- Log and Trap
- Log
- Trap
- Help
- Logout

[Monitoring]の[Log]をクリックします

System log

Refresh speed: 30 seconds Refresh

Log information: XJan 01 08:51:02 2012 QX-S2110P-I SHELL/5/SYS_RESTART: System restarted -- QX Software, Version 1.1.1 Nov 21 2012, 08:30:58

Log information: XJan 01 08:51:04 2012 QX-S2110P-I L2INF/5/SFP MOUNT: GigabitEthernet 1/1 is 1000_BASE_T_SFP

Log information: XJan 01 08:51:05 2012 QX-S2110P-I WEB/5/:bind 0.0.0.0 - Address already in use

Log information: XJan 01 08:51:05 2012 QX-S2110P-I WEB/5/:started as root without requesting chroot(), warning only

Log information: XJan 01 08:51:05 2012 QX-S2110P-I L2INF/5/PORT LINK STATUS CHANGE: Ethernet0/5: turns into UP state

Log information: XJan 01 08:51:05 2012 QX-S2110P-I L2INF/5/PORT LINK STATUS CHANGE: Ethernet0/8: turns into UP state

Log information: XJan 01 08:54:14 2012 QX-S2110P-I SHELL/5/LOGIN:Console login from Aux0/0

Log information: XJan 01 08:54:32 2012 QX-S2110P-I L2INF/5/PORT LINK STATUS CHANGE: Ethernet0/8: turns into DOWN state

Log information: XJan 01 08:55:02 2012 QX-S2110P-I L2INF/5/PORT LINK STATUS CHANGE: Ethernet0/5: turns into DOWN state

Log information: XJan 01 07:04:25 2012 QX-S2110P-I SHELL/5/LOGOUT:Console logout from Aux0/0

Log information: XJan 01 07:58:31 2012 QX-S2110P-I L2INF/5/PORT LINK STATUS CHANGE: Ethernet0/4: turns into UP state

Log information: XJan 01 07:58:42 2012 QX-S2110P-I SHELL/5/LOGIN:Console login from Aux0/0

Log information: XJan 01 07:58:55 2012 QX-S2110P-I L2INF/5/VLANIF LINK STATUS CHANGE: Vlan-interface1: turns into UP state

Log information: XJan 01 07:59:06 2012 QX-S2110P-I IFNET/5/UPDOWN:Line protocol on the interface is down

Log information: XJan 01 08:02:11 2012 QX-S2110P-I L2INF/5/PORT LINK STATUS CHANGE: Ethernet0/3: turns into UP state

Log information: XJan 01 08:02:13 2012 QX-S2110P-I L2INF/5/PORT LINK STATUS CHANGE: Ethernet0/4: turns into DOWN state

ログ情報に対する、リフレッシュ時間の周期設定と、リフレッシュボタンによる最新表示操作ができます。

Return Help

- リフレッシュ時間の設定は、10 秒から 60 秒の範囲で指定可能です。初期値は 30 秒に設定されています。

7.1.2 システムトラップ情報の表示

[Monitoring]の[Trap]をクリックします

System log

Refresh speed: 30 seconds Refresh

```

XJan 01 06:51:02 2012 QX-S2110P-I SHELL/5/SYS_RESTART:
System restarted --
QX Software, Version 1.1.1 Nov 21 2012, 08:30:58

XJan 01 06:51:04 2012 QX-S2110P-I L2INF/5/SFP MOUNT:
GigabitEthernet 1/1 is 1000_BASE_T_SFP
XJan 01 06:51:05 2012 QX-S2110P-I WEB/5/bind 0.0.0.0 - Address already in use
XJan 01 06:51:05 2012 QX-S2110P-I WEB/5/started as root without requesting chroot(), warning only
XJan 01 06:51:05 2012 QX-S2110P-I L2INF/5/PORT LINK STATUS CHANGE:
Ethernet0/5: turns into UP state
XJan 01 06:51:05 2012 QX-S2110P-I L2INF/5/PORT LINK STATUS CHANGE:
Ethernet0/0: turns into UP state
XJan 01 06:54:14 2012 QX-S2110P-I SHELL/5/LOGIN:Console login from Aux0/0
XJan 01 06:54:32 2012 QX-S2110P-I L2INF/5/PORT LINK STATUS CHANGE:
Ethernet0/0: turns into DOWN state
XJan 01 06:55:02 2012 QX-S2110P-I L2INF/5/PORT LINK STATUS CHANGE:
Ethernet0/5: turns into DOWN state
XJan 01 07:04:25 2012 QX-S2110P-I SHELL/5/LOGOUT:Console logout from Aux0/0
XJan 01 07:58:31 2012 QX-S2110P-I L2INF/5/PORT LINK STATUS CHANGE:
Ethernet0/4: turns into UP state
XJan 01 07:58:42 2012 QX-S2110P-I SHELL/5/LOGIN:Console login from Aux0/0
XJan 01 07:58:55 2012 QX-S2110P-I L2INF/5/VLANIF LINK STATUS CHANGE:
Vlan-interface1: turns into UP state
XJan 01 07:59:06 2012 QX-S2110P-I IFNET/5/UPDOWN:Line protocol on the interface Vlan-1
XJan 01 08:02:11 2012 QX-S2110P-I L2INF/5/PORT LINK STATUS CHANGE:
Ethernet0/3: turns into UP state
XJan 01 08:02:13 2012 QX-S2110P-I L2INF/5/PORT LINK STATUS CHANGE:
Ethernet0/4: turns into DOWN state

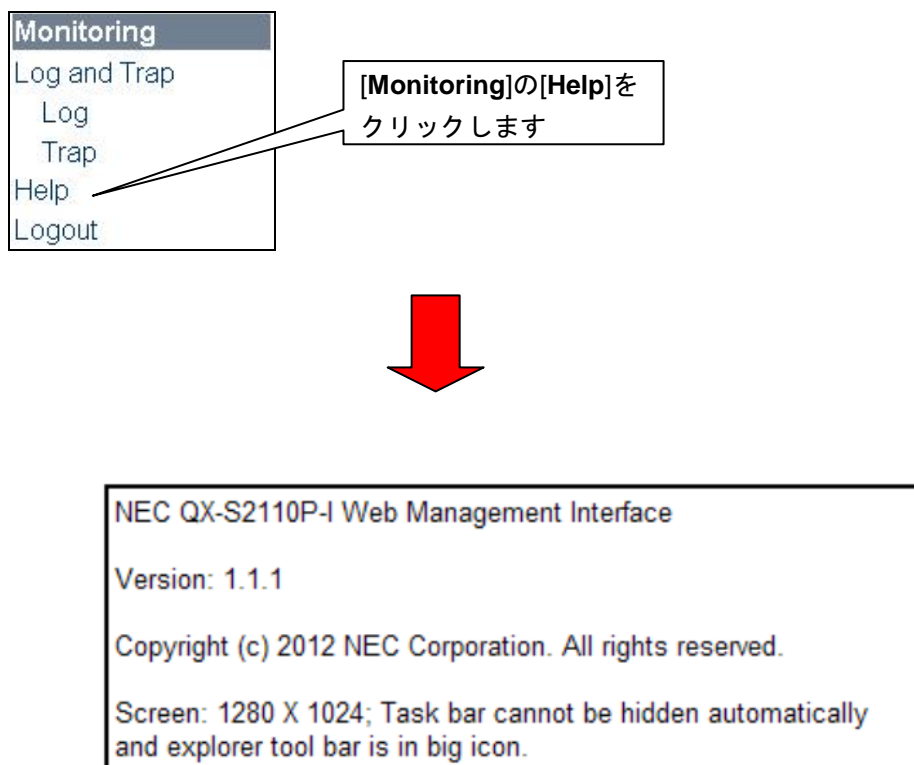
```

Return Help

トラップ情報に対する、リフレッシュ時間の周期設定と、リフレッシュボタンによる最新表示操作ができます。

- リフレッシュ時間の設定は、10 秒から 60 秒の範囲で指定可能です。初期値は 30 秒に設定されています。

7.2 システムバージョン情報の表示



- WEB コンソールを制御するソフトウェアのバージョン情報等を表示します。